

はじめに

赤字は改定・変更ポイント

この災害ハザードマップは、大雨により市内を流れる河川がはん濫したり、山沿いでは山崩れなどの土砂災害が発生した場合に、みなさんの「安全確保のための避難」や「危険回避」など自主的な行動を支援することを目的に作成されたものです。

まず、みなさんの地域の「危険度」を認識し、災害発生時には迅速な避難行動や災害応急対応を行えるよう、日ごろから備えましょう。

なお、令和3年5月より新たな避難情報による運用が開始されましたのでご注意ください。(避難勧告は廃止)

洪水浸水想定区域

- 平成27年5月水防法の改正に伴い、対象となる河川(阿賀野川、早出川、能代川等)の最大規模の降雨(1,000年に一度程度の確率)を想定した新たな洪水浸水想定区域を示しています。
- 牧川も最大規模の降雨を想定した浸水想定区域に更新しました。(今回は平成23年「新潟・福島豪雨」程度の想定降雨) また、家屋倒壊等氾濫想定区域が設定されました。
- その他の小河川や水路などによる内水はん濫などは考慮されていませんので、想定と異なる浸水深となる場合や、想定が示されていない区域においても浸水する場合があります。
- 新たな「河川カメラ」及び「危機管理型水位計(洪水時のみ水位観測)」が設置されました。

土砂災害警戒区域

- 平成13年4月に施行された「土砂災害防止法」に基づいて、市長の意見を聞いたうえで県知事が区域を指定します。
- 土砂災害警戒区域について、市内全域の指定が完了しましたが、川東地区(小山田)の尾白川に砂防堰堤が設置されたことにより、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)が解除されました。また、橋田地区の一部のがけ崩れのレッドゾーンの範囲も若干変更となりました。
- 人家に影響を及ぼす区域を対象としており、指定されていない区域でも土砂災害が発生する可能性があります。

目次

<p>■はじめに マップ作成の目的/使用上の注意 P1</p> <p>■災害・防災情報 災害・避難情報の伝達経路 P2 防災情報の収集 P3</p> <p>■避難の心得 災害のときはこうして避難 P4</p> <p>■洪水を知る 洪水学習情報 P5</p> <p>■土砂災害を知る 土砂災害学習情報 P6</p>	<p>■洪水・土砂災害ハザードマップ 五泉市全体図 P7~8 索引図 P9 指定避難所一覧 P10 五泉地域 P11~28 村松地域 P29~48</p> <p>■防災への備え 助け合い活動 P49 非常持出品チェックリスト P50</p>
--	--

この冊子の地図(P.7~48)は国土地理院の承認を得て作成しております。
「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第1378号)」

情報はどうやって市民に届くの?



市民のみなさんが取るべき行動

※令和3年5月より避難勧告は廃止

警戒レベル1 早期注意情報
警戒レベル2 大雨・洪水注意報などは必要に応じて気象庁より発表

<p>警戒レベル3 高齢者等避難 災害のおそれあり</p> <p>危険な場所から高齢者等は避難開始</p> <p>避難に時間のかかる高齢者、障がい者等の要配慮者とその支援者は避難を開始。</p>	<p>警戒レベル4 避難指示 災害のおそれ高い</p> <p>危険な場所から全員が直ちに避難</p> <p>指定された避難所もしくは、親戚・知人宅等の安全な場所へ速やかに避難。</p>	<p>警戒レベル5 緊急安全確保 災害発生又は切迫</p> <p>命の危険 ただちに安全確保!</p> <p>外に避難することでかえって危険な場合は自宅2階等、より安全な場所に避難。</p>
---	--	---

警戒レベル4までに必ず避難!

五泉あんしんメールサービス

市では、防災行政無線の放送や緊急情報ツイッターなどの防災・防犯情報を、メールで携帯電話・スマホやパソコンへ配信するサービスを実施しています。みなさんも、ぜひ登録してください。
【※登録は無料ですが、通信料などは利用者負担です】

- 配信情報
- 防災情報: 市内の防災に関する情報(避難、災害、気象、火災情報など)
 - 防犯情報: 不審者や振り込め詐欺の情報(発生日時や場所、警戒・予兆情報など)
 - お知らせ: 防災行政無線の放送内容や、特に必要と思われる情報(クマの目撃情報、環境汚染情報など)

五泉あんしんメール登録サイト

https://plus.sugumail.com/usr/gosen/home

五泉あんしんメール 検索